



日本共産党

北区議会議員

No.240 2012.11.21

のの山けん区政レポート

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

http://kyoukita.jp/nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

第4定例会
補正予算

旧富士見中跡地を帝京大学に売却

財調基金は 今年度末 残高予測 約 **88億円**に

20日から始まった北区議会第4回定例会では、区内特定工場の敷地における緑地面積等を定めるための条例が新設されるほか、北区防災会議に区長が任命した学識経験者などを加えることができる「北区防災会議条例」の一部改正条例などが提案されています。

「北区廃棄物の処理及び再利用に関する条例」の一部改正条例は、ごみ処理手数料の改定。事業系ごみが1割につき4円引き上げられるほか、10割を超える粗大ごみも100〜300円の値上げとなります。

補正予算では、来年度から施行となる東京都帰宅困難者対策条例にもとづいて、区役所や北とびあ、赤羽会館など区内の主要施設用に備蓄物資を購入する予算（約6200万円）がつけられました。

契約案件では、旧富士見

「財政が厳しい」という区の言い分は破たん

中学校の土地、建物等を帝京大学に売却する議案が提出されましたが、予定価格の63億円は財政調整基金に積み立てることに。

区は「財政が厳しい」「今年度末には財調基金が枯渇する」などと「財政危機」をおおってききましたが、2012年度末の財調基金残高は約88億円、主要5基金の残高は約582億円となる見込みです。



都知事選に
出馬表明

宇都宮けんじさん

「勝利へ全力」日本共産党が支持を表明

11月29日告示、12月16日に総選挙と同日で投開票される東京都知事選に、元日弁連会長の宇都宮けんじさんが出馬を

表明しました。脱原発、反貧困の運動の先頭にたってきた宇都宮さん。日本共産党は支持を表明し、勝利へ全力をあげます。

子どもの健やかな育成のために

北区議会第4回定例会初日の20日、日本共産党の、のの山けん区議は本会議で個人質問に立ち、花川区長と伊予部教育長に対して、健やかな子どもの育成の問題について質しました。

冒頭、のの山区議 年度中に「児童館のは、今年度、東十条 あり方」を見直す小学校でモデル実施 していることを紹介。保護者らから、子どもプラン」が、「学童クラブや児童館がなくなってしまう来年度から7年かけて全38小学校に導入 配の声が出ているとされてゆくこと、それにあわせ、区が今のべました。

後子ども
放課後
プラン

「民間委託先にあき」ではなく地域の力生かせ

のの山区議は、放 子どもの新たな遊び場が広がることは歓迎



迎としながら、導入にあたっては「民間委託先にあき」ではなく、地域の力を結集した区の直営

学童
クラブ

縮小・廃止ではなくさらに拡充させるべき

方式を大前提にすべきと指摘しました。これに対し区は、「地域に過重な負担がかからないようにするため委託方式も検討した」などと答

続いて、のの山区議は、放課後プランの中で「一体的に運営する」とされる、学童クラブの役割と今後について質問。北区が発祥の地でもある学童クラブの役割をふまえ、「学童保育と『全児童対策』は別事業だ」とい

児童館

小学生排除はやめ、時間かけ慎重な検討を

さらに、のの山区議は、区が児童館の利用対象から小学生

プランが実施されるからといって、児童館の役割がなくなるわけではない。子どものも大切な遊び場を奪ってはならない」と追及しました。

区は、「放課後プランは、児童館ではできなかった遊びの広がり期待できる、魅力的な場になるものと考えている」などと答え、児童館のあり方を根本から変えてしまう計画の、年度内策定に固執しました。

のの山区議は最後に「民間委託で安上がりに」「放課後プランを実施すれば児童館はいらない」などの考えにつながる北区経営改革「新5か年プラン」の再検討を求めました。